



研究室では「ソロモンの指環を手に入れよう！」という標語のもと、動物の“心”を理解することを目指しています。研究では以下のテーマに沿って基礎研究や応用研究を積み重ね、動物行動のしくみと意味をより深く把握することが、動物の心を理解することに繋がると考えています。将来的には、人間と動物がより良い関係を築くことに貢献することを願っています。

① 反芻動物におけるケミカルコミュニケーションに関する研究

研究の概要

ヤギやウシ（反芻動物）において雄が放出するフェロモンの同定



フェロモンの作用機序解明（基礎研究および応用研究）

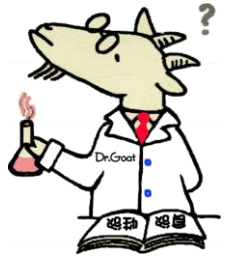
研究の発展性

畜産業への効果：繁殖の同期化→飼育者の労力軽減，生産効率の向上
季節外繁殖→生産性・商品価値の向上
繁殖障害の予防・治療→生産効率の向上

薬物に頼らず、動物が本来備える機能を活かした畜産技術（CGE）の創出



Clean（人に安全）
Green（環境に優しい）
Ethical（動物に負担をかけない）



② 犬の気質に関する行動遺伝学的研究

研究の概要

気質の遺伝的基盤解明



気質の客観的評価系の確立
候補遺伝子解析
ゲノムワイド関連解析

原因（関連）遺伝子の同定
気質への寄与率推定

気質に影響を与える環境要因の研究



研究の発展性

幼少期における気質評価や遺伝子検査



補助犬

- 適性の早期診断
- 育成効率の向上

家庭犬

- 行動疾患の診断・治療法確立
- 気質に合わせた育成方法の提案